

Mizuho Daily Market Report

2025/10/2

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	147.15	147.07	▲0.83	▲1.83
EUR	1.1751	1.1732	▲0.0002	▲0.0006
AUD	0.6609	0.6613	+0.0000	+0.0030
SGD	1.2885	1.2881	▲0.0020	▲0.0004
CNY	7.1212	7.1224	+0.0000	▲0.0095
MYR	4.2111	4.2070	▲0.0002	▲0.0052
THB	32.34	32.36	▲0.05	+0.35
IDR	16634	16610	▲55	▲66
PHP	58.16	58.15	▲0.05	+0.68
INR	88.73	88.69	▲0.09	▲0.00
VND	26403	26416	+0	▲2

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.098%	▲5.2 bp	▲4.9 bp
日本(10年)	1.652%	+0.4 bp	+0.6 bp
ユーロ圏(10年)	2.713%	+0.2 bp	▲3.5 bp
オーストラリア(5年)	3.786%	+3.5 bp	+5.5 bp
シンガポール(5年)	1.663%	+2.4 bp	+14.7 bp
中国(5年)	1.608%	+0.0 bp	▲3.4 bp
マレーシア(5年)	3.221%	▲0.1 bp	+5.0 bp
タイ(5年)	1.187%	▲1.1 bp	+4.5 bp
インドネシア(5年)	5.515%	▲2.9 bp	▲1.1 bp
フィリピン(5年)	5.828%	▲2.6 bp	+6.0 bp
インド(5年)	6.117%	▲8.1 bp	▲4.8 bp
ベトナム(5年)	3.061%	+0.4 bp	+2.2 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	46,441.10	+0.1%	+0.7%
N225(日本)	44,550.85	▲0.8%	▲2.4%
STOXX50(ユーロ圏)	5,581.21	+0.9%	+2.1%
ASX(オーストラリア)	5,108.07	+0.9%	+2.0%
FTSTI(シンガポール)	4,323.12	+0.5%	+0.8%
SSEC(中国)	3,882.78	+0.0%	+0.8%
SENSEX(インド)	80,983.31	+0.9%	▲0.9%
JKSE(インドネシア)	8,043.82	▲0.2%	▲1.0%
KLSE(マレーシア)	1,620.87	+0.6%	+1.3%
PSE(フィリピン)	6,026.03	+1.2%	▲1.4%
SETI(タイ)	1,275.03	+0.1%	▲0.3%
VNINDEX(ベトナム)	1,665.05	+0.2%	+0.5%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	300.51	▲0.0%	▲0.8%
金	3,865.74	+0.2%	+3.5%
原油(WTI)	61.78	▲0.9%	▲4.9%
銅	10,338.15	+1.1%	+0.3%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.00	—	149.80
EUR/USD	1.1270	—	1.1900
AUD/USD	0.6385	—	0.6780
USD/SGD	1.2760	—	1.3080
USD/CNY	7.1000	—	7.1390
USD/MYR	4.1700	—	4.3130
USD/THB	30.50	—	33.15
USD/IDR	16400	—	16800
USD/PHP	56.10	—	59.00
USD/INR	86.70	—	89.10
USD/VND	26,200	—	26,600

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は148円丁度付近からオープン。取引時間前に発表された本邦9月日銀短観や米政府機関閉鎖のヘッドラインに対する反応は鈍く、序盤はドル買いが優勢。仲値近辺に一時148円台前半へ値を上げるも、東京時間午後の特段新たな材料は見当たらない中で下押し圧力が強まる展開。終盤まで同様の流れが続き、147円台前半まで下げて海外時間に渡った。昨日のアジア通貨は小動き。中銀介入が入ったと見られるベトナムドンは一時的ドルでドン高に振れ26, 300台へ下落するも、すぐに反発し足許26,400台へ戻している。

欧州時間のドル円は147円台前半から開始した後、米国予算案を民主党が阻止し米国政府が閉鎖されたことを受け、146円台後半まで下落。その後小幅に反発し、147円丁度付近まで値を戻してNYオープン。NY市場のドル円は、朝方に発表された米9月ADP雇用統計が予想を下回ると、米金利の低下に追従し146円台半ばまで下落。しかし、続いて発表された米9月ISM製造業景況指数が予想を上回った事を受け反発。147円台前半まで戻した後、147円ちょうど付近でクローズした。

【金利】

昨日の米10年債利回りは低下。アジア～欧州時間は動意に乏しく推移したが、NY時間朝方に公表された弱いVADP雇用統計を受け、金利は短期ゾーン主導で大きく低下。その後発表されたやや強いISM製造業指数を受けては上昇に反転するも、NY時間午後にかけては再びじりじりと買われる展開(金利は低下)となり、結局米10年債利回りは前日比▲5.2bpの4.09%でクローズした。

【予想】

本日のドル円は方向感に欠ける展開を予想。今般発表された米政府閉鎖を受け幅広く行政サービスが停止される中、本来予定されていた明日の雇用統計発表や月半ばに控える米CPI等の発表も延期される見込。ペンディングとなった今、ドル円相場に動きは出づらく方向感に乏しいレンジ推移となることを想定。尚、本日アジア時間には日銀内田副総裁の発言が予定されており、発言内容次第では10月利上げに対する期待感が高まる可能性もあり、注視したい。

【本日の予定】

(日本) 9月 マネーベース
(日本) 9月 消費者態度指数
(日本) 内田日銀副総裁あいさつ
(日本) 国債入札(10Y)
(アジア) 8月 豪 貿易収支
(アジア) 8月 韓国 国際収支:経常収支
(アジア) 9月 シンガポール 購買部景気指数 / 電子産業指数
(アジア) 9月 韓国 CPI
(アジア) 休場 中国、香港
(欧州) 8月ギリシャ 失業率
(欧州) 8月 スイス 実質小売売上高
(欧州) 8月 ユーロ圏 失業率
(欧州) 8月 仏 財政収支
(欧州) 8月 伊 失業率
(欧州) 9月 スイス 製造業PMI / サービス業PMI
(欧州) 9月 英 DMP 3ヵ月販売価格予想 / DMP 1年インフレ率予想
(欧州) 9月 西 失業者数変化
(米国) 8月 製造業受注 / 耐久財受注(確)
(米国) 9月 チャレンジャー人員削減数
(米国) ローガン・ダラス連銀総裁講演
(米国) 新規失業保険申請件数

